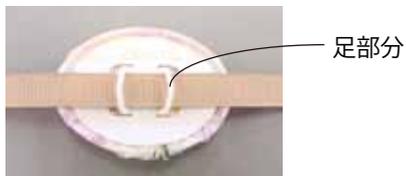


くるみボタンでつくる 帯留 9種

デザイン / 高橋真由美

くるみボタンを土台にしてつくる帯留です。
裏側の足部分に帯締めを通して使います。



※くるみボタンをくるむ生地の実物大型紙は、商品の台紙にあります。
くるみボタンの作り方は商品付属の説明書をご覧ください。

※「つまみ細工プレート」、「アジアン結美」、「フリーステッチングニードル」、
「ビーズチュールニードル」を使用する作品がありますが、それぞれの
道具の使い方は商品付属の説明書をご覧ください。

【A.梅】



<使用道具>

つまみ細工プレート<丸ひだつまみSS>
アジアン結美<Cボタン結び>
カットワークはさみ115
水性チャコペン
クロバーボンド手芸用
ぬい針

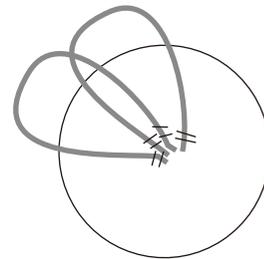
<材料>

くるみボタン・ヘアゴム用<サークル40> 1個
土台用生地 約8cm角 1枚
キルト芯 約5cm角 1枚
花びら用生地
外側：ちりめん生地 約6cm角 5枚
内側：花柄生地(薄地) 約6cm角 5枚
飾り紐用コード 太さ約2.5mm：約50cm 1本
太さ約1.5mm：約8cm 2本
手ぬい糸

<作り方>

- ①つまみ細工プレート<丸ひだつまみSS>で梅の花を作ります。
ちりめん生地と花柄生地を三角に折り、外側がちりめん生地になるよう重ねて、
花びら5枚の花を作ります。
- ②アジアン結美<Cボタン結び>を使って、花の中心の飾り結びを作ります。
太さ約2.5mmのコードで作ります。
余った紐はカットして、切り口はボンドでとめます。
飾り結びができたなら①で作った花の中心にぬいつけます。
- ③土台のくるみボタンを作ります。
キルト芯をくるみボタンの出来上がりサイズにカットし、
くるみボタンのパーツの上にボンドで軽くとめてから、土台用の生地でくるみ、
裏側のパーツをはめ込みます。

- ④太さ約1.5mmのコード(約8cm・2本)を、③で作ったくるみボタンに
ぬいとめます。



ぬい目が花で隠れるように、
位置を調整してください。

- ⑤④の上から②で作った花をぬいとめて完成です。
この時、「カーブ針」があるとぬいやすく便利です。

【B.ひまわり】



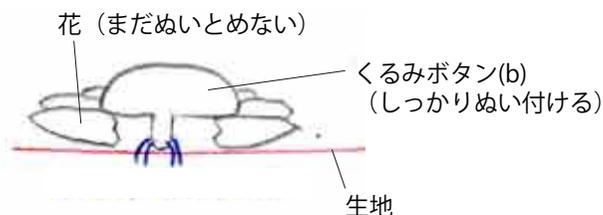
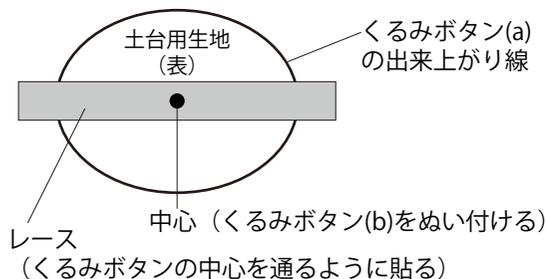
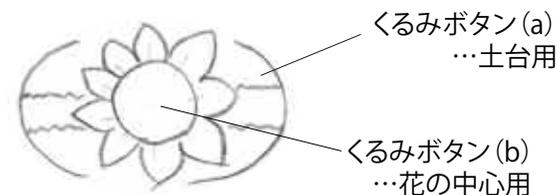
＜使用道具＞
つまみ細工プレート＜菱つまみSS＞
カットワークはさみ115
水性チャコペン
クロバーボンド手芸用
ぬい針

＜材料＞
くるみボタン・ヘアゴム用＜オーバル55＞ 1個（土台用）→くるみボタン(a)
土台用生地 約10cm×12cm 1枚
キルト芯 約5cm×7cm 1枚
クロバーソーメニュー くるみボタン22mm 1個（花の中心用）→くるみボタン(b)
花びら用生地 約6cm角 9枚
花の中心用生地 約4.5cm角 1枚
パールビーズ（3mm） 6個
レース（12mm幅） 10cm
手ぬい糸

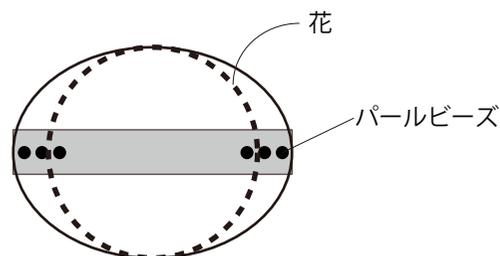
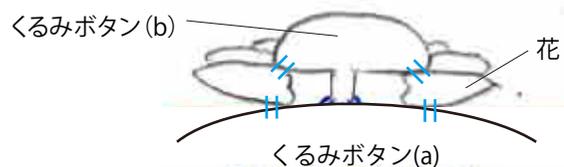
＜作り方＞

- ①つまみ細工プレート＜菱つまみSS＞で花びら9枚の花を作ります。
- ②くるみボタン(b)（※右図参照）で花の中心となるパーツを作ります。
（花の中心用の生地を使い、商品付属の説明書の通りにくるみボタンを作ってください。）
- ③土台用の生地に、くるみボタン(a)のでき上がり線、切り取り線を描きます。
図のようにレースをボンドで貼り、①で作った花を中央に配置して、
その上から②で作ったくるみボタン(b)をぬいとめます。
この時点ではくるみボタン(b)のみぬい付けて、花はぬい付けません。

※この作品では2種類のくるみボタンを使用します



- ④キルト芯をくるみボタン(a)の出来上がりサイズにカットし、くるみボタンのパーツの上にボンドで軽くとめてから、③で作った土台用の生地できると、裏側のパーツをはめ込みます。
- ⑤花を、くるみボタン(a)とくるみボタン(b)にぬいとめ、レースの上にパールビーズをぬいとめて完成です。
この時、「カーブ針」があるとぬいやすく便利です。



【C.キラキラステッチ】



【D.市松模様】



<使用道具>

【C・D共通】

カットワークはさみ115

水性チャコペン

ぬい針

【C】

クロスステッチ針 No.20

ビーズ針

【D】

クロスステッチ針 No.22

<材料>

【C】

くるみボタン・ヘアゴム用<オーバル45> 1個

フジックス 都てまり糸 金・銀

クロスステッチ用生地(45目/10cm、11カウント/1インチ)

パールビーズ(直径3mm) 9個

レース(8mm幅) 金色 約20cm

手ぬい糸

【D】

くるみボタン・ヘアゴム用<サークル40> 1個

25番刺しゅう糸

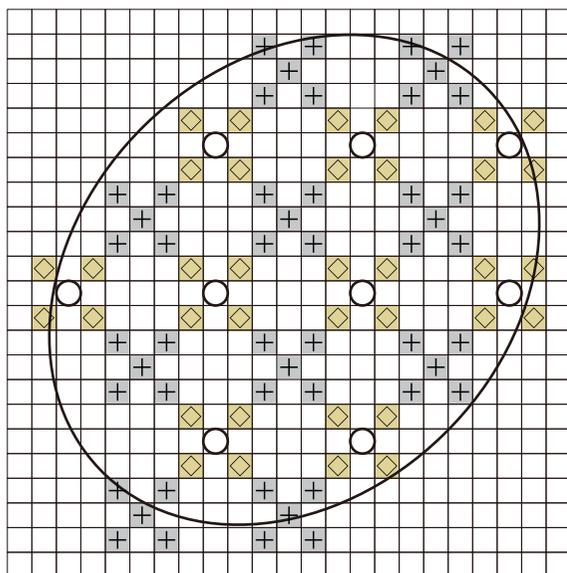
クロスステッチ用生地(45目/10cm、11カウント/1インチ)

手ぬい糸

【C.キラキラステッチ】

<作り方>

- ①図案を参考にクロスステッチで刺しゅうします。
糸は全て1本取りです。
- ②パールビーズをぬいとめます。
- ③刺しゅうした生地でくるみボタンのパーツをくるみ、
ふちにレースをぬいつけてから裏側のパーツをはめて完成です。



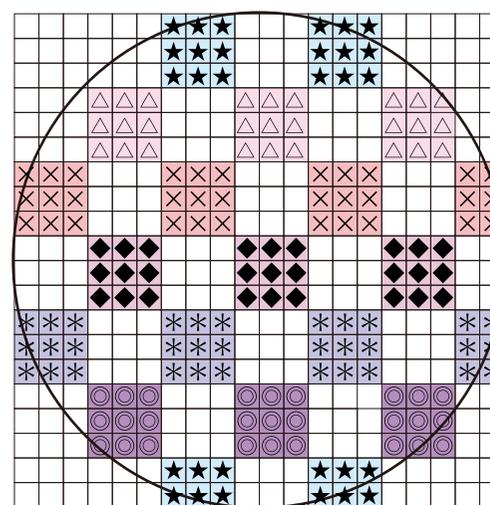
裏側のパーツをはめる前に、
縁にレースをぬいつける

◇=金
+=銀
○=パールビーズ

【D.市松模様】

<作り方>

- ①図案を参考にクロスステッチで刺しゅうします。
糸は全て3本取りです。
- ②くるみボタンに仕立てて完成です。



★=水色
△=薄ピンク
×=ピンク
◆=ピンク紫
*=青紫
◎=紫

クローバー株式会社

くるみボタンでつくる 帯留9種 6-3

【E.ピアノ】



【F.さくら】



【G.てんとう虫とクローバー】



<使用道具>

【E~G共通】

フリーステッチングニードル
 フリーステッチングフープ<12cm>
 フリーステッチングスタンド
 クローバーNewチャコピー片面
 トレーサーツイン
 カットワークはさみ115
 水性チャコペン
 ぬい針
 手芸用ボンド

【E・Fのみ】

フリーステッチング針先<1本取>

【Fのみ】

フリーステッチング針先<極太>

<材料>

【E】

くるみボタン・ヘアゴム用<オーバル55> 1個
 生地 約20cm角
 キルト芯 約5×7cm
 25番刺しゅう糸
 手ぬい糸

【F】

くるみボタン・ヘアゴム用<サークル40> 1個
 生地 約20cm角
 キルト芯 約5cm角
 25番刺しゅう糸
 リボン刺しゅう用リボン(3.5mm幅)

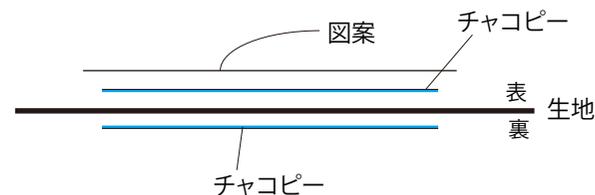
手ぬい糸

【G】

くるみボタン・ヘアゴム用<オーバル55> 1個
 生地 約20cm角
 キルト芯 約5×7cm
 25番刺しゅう糸
 手ぬい糸

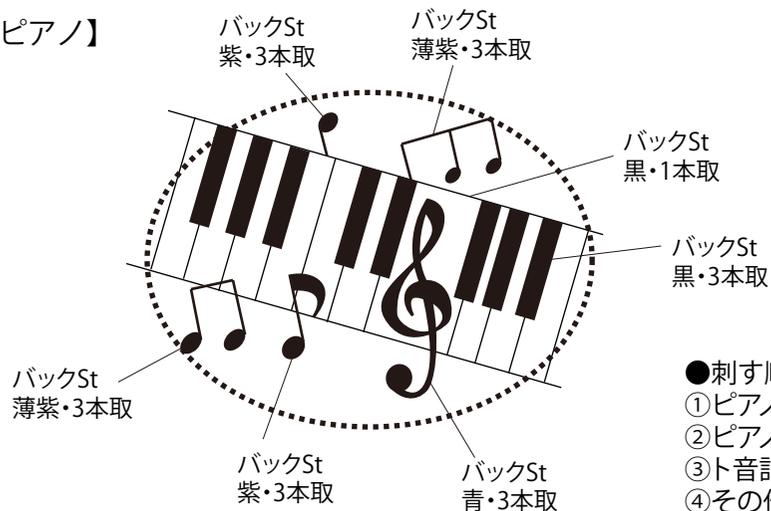
<作り方>

- ①生地の中央に、くるみボタンのでき上がり線、切り取り線を描きます。
- ②出来上がり線に合わせて、実物大図案をチャコピーで生地に写します。
 ループステッチがある図案（【F】・【G】）は生地の裏側にも図案を写す必要があります。
 （ループステッチは裏側から刺すため。）
 図のようにチャコピーをもう1枚はさむと生地の両面に一度に図案を写すことができます。
- ③フリーステッチングニードルで刺しゅうをします。
 刺しゅうができたなら裏側からボンドでとめます。
- ④キルト芯を土台のくるみボタンの出来上がりサイズにカットし、くるみボタンのパーツの上にボンドで軽くとめてから、③で刺しゅうをした生地でくるみ、裏側のパーツをはめ込み完成です。



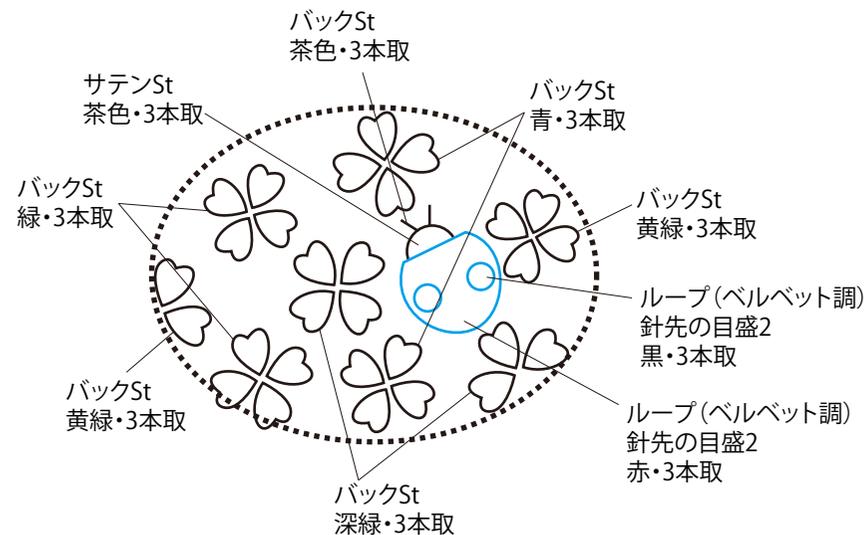
<実物大図案>

【E.ピアノ】



- 刺す順番
 ①ピアノのアウトライン(1本取)
 ②ピアノ鍵盤(3本取)
 ③ト音記号
 ④その他音符

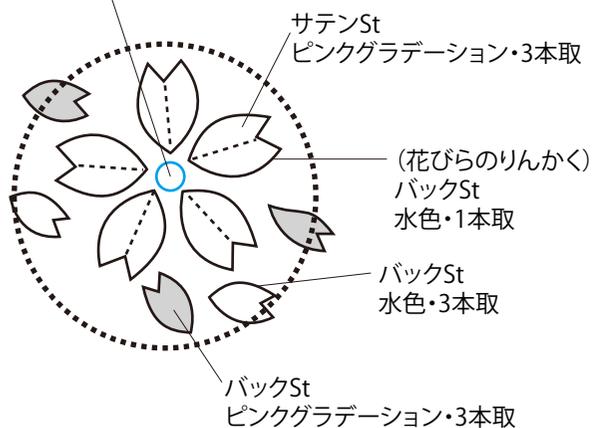
【G.てんとう虫とクローバー】



- 刺す順番
 ①てんとう虫のループ(ベルベット調)
 ②てんとう虫の頭
 ③クローバー

【F.さくら】

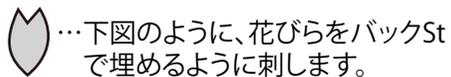
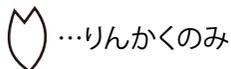
ループ:針先の目盛3
 リボン(黄)・極太



- 刺す順番
 ①ループ
 リボン刺しゅう用のリボン(極太針使用)で、ループが6個程度になるようにします。
 ②大きな桜の花びら
 右図のように刺します。



- ③②で刺した花びらのりんかく
 ④残りの花びら



外側から中心に
 向かって刺す

※「バックSt」=バックステッチ風
 「サテンSt」=サテンステッチ風

【H.結びひも】

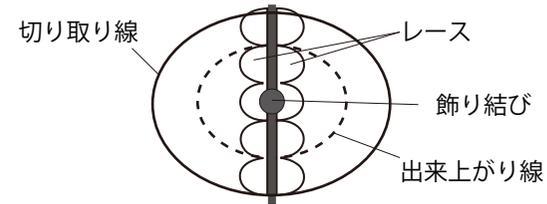


<使用道具>
 アジアン結美<Cボタン結び>
 水性チャコペン
 ぬい針
 クロバーボンド手芸用

<材料>
 くるみボタン・ヘアゴム用<オーバル45> 1個
 生地 約8×10cm
 キルト芯 約4×6cm
 飾り紐用コード 太さ約1.5mm：約50cm
 レース(12mm幅) 約15cm
 手ぬい糸

<作り方>

- ①アジアン結美<Cボタン結び>を使って、飾り結びを作ります。
飾り結びから2本のひもが5cm程度出るように作ってください。
- ②土台用の生地に、くるみボタンのでき上がり線、切り取り線を描きます。
図のように、中心に①で作った飾り結びを配置し軽くぬいとめ、
紐の両サイドにレースをボンドで貼り付けます。
- ③キルト芯を土台のくるみボタンの出来上がりサイズにカットし、
くるみボタンのパーツの上にボンドで軽くとめてから、
②で作った生地でくるみ、裏側のパーツをはめ込み完成です。



【I.スパンコール】

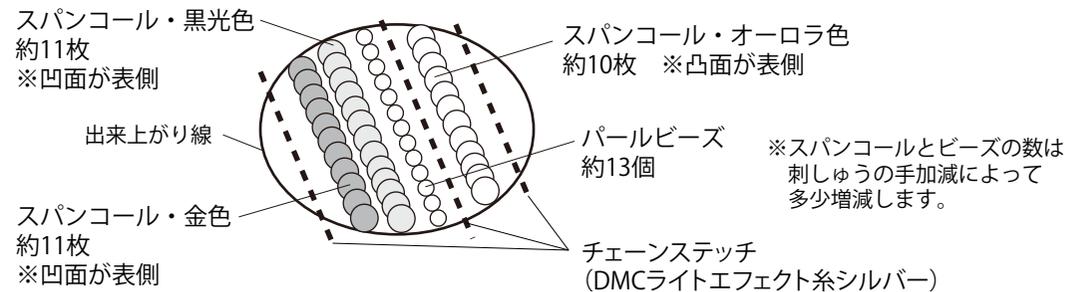


<使用道具>
 ビーズクチュールニードル
 ターンフープ<18cm>
 水性チャコペン
 ぬい針
 クロバーボンド手芸用

<材料>
 くるみボタン・ヘアゴム用<オーバル45> 1個
 生地 約25cm角
 キルト芯 約4×6cm
 ビーズクチュール糸 金
 DMCライトエフェクト糸 シルバー
 スパンコール(6mm・亀甲)
 パールビーズ(3mm)
 手ぬい糸

<作り方>

- ①生地の中央に、くるみボタンのでき上がり線、切り取り線を描きます。
- ②図案を参考にビーズクチュールで刺しゅうします。
スパンコールとビーズは、でき上がり線からはみ出さないようにしてください。
ビーズステッチは全てビーズクチュール糸の金色を使用します。



- ③キルト芯を土台のくるみボタンの出来上がりサイズにカットし、
くるみボタンのパーツの上にボンドで軽くとめてから、
②で作った生地でくるみ、裏側のパーツをはめ込み完成です。